

三重県国民健康保険団体連合会

令和 8 年 第 4 回理事会議事録

1. 開催日時

令和 8 年 7 月 22 日（水）午前 11 時 00 分～午前 11 時 57 分

2. 開催場所

三重県自治会館 4 階 第 2・3 研修室

3. 理事会の議事の経過及びその結果

（1）鈴木理事長から開会挨拶があった。

○ 理事の皆様方には大変お忙しい中、理事会にご出席いただきお礼申し上げます。

○ 国においては、持続可能な社会保障制度を目指し、全世代型社会保障の構築が推進されており、特に医療・介護分野では「医療DXの推進に関する工程表」に基づき、PMHや介護情報基盤の整備など、デジタル技術を活用した情報連携の強化が加速している。

○ 国民健康保険制度については、保険料水準の統一に加え、保険者機能の強化や都道府県のガバナンス強化を進めるための検討が行われている。

○ 取り巻く情勢の変化に柔軟かつ的確に対応し、保険者の共同体として期待される役割と責任を果たすべく、基幹業務である審査支払業務を適切に実施していく。

（2）事務局から、理事総数 13 名のうち 2 名が欠員となっており、書面出席を含む 11 名が出席であり、開催要件を満たしていることを報告した。

（3）本会規約の規定に基づき、鈴木理事長が議長となって議事を開始した。

（4）本会理事会運営規則の規定に基づき、名張市長の北川理事及び三重県建設国保組合理事長の奥川理事が議事録署名者に選任された。

（5）加藤常務理事から国保連合会を取り巻く諸情勢として以下の報告があった。

○ 6 月 30 日の骨太の方針 2026 原案を引用した資料となっている。

○ 財政制度等審議会資料では、令和 8 年度の社会保障負担率は低下すると見込まれ

ており、この傾向を定着させ保険料率を確実に引き下げていくべきとされている。

- 社会保障給付が増大する中で、社会保障制度改革を進めることで社会保障費の伸びを抑制する。また、社会保障費の伸びを上回る賃上げが実現すれば、結果として社会保障負担率の低下につながる。
- 高齢者医療の窓口負担の3割負担化の実現と、後期高齢者については、現行の線引きをゼロベースで見直し、制度改革を検討するとされている。
- 医療保険制度について統合や集約など、制度改革に向けた議論が進められていくことが予見される。
- 経済財政運営と改革の基本方針2026（原案）では、成長経済に合わせた持続可能な社会保障制度がキーワードであり、社会保障制度を経済成長に合わせて持続可能な設計に変えること、また、年齢にかかわらず能力に応じて公平に負担する全世代型社会保障制度を構築し、保険料率を引き下げるために社会保障負担率の目標について検討を進めることとされている。
- 医療介護分野においては、経済・物価の動向が2026年度診療報酬改定時の見通しから大きく変動し、医療機関等の経営状況に支障が生じた場合には、診療報酬等の必要な調整を行うなど、医療機関等の経営に配慮した観点からの施策にも言及している。
- 医療・介護保険における金融所得・資産の取扱い、OTC類似薬の保険給付の見直しの施策とその状況等を踏まえた対象範囲の拡大に向けた検討など取り組みが進められていく。
- 全世代型社会保障構築を目指す改革の道筋（改革工程）では、いくつかの項目は既に実施されており、さらに2028年度までに検討する取り組みが示されている。
- 健康保険法等の一部を改正する法律では、OTC医薬品の一部を保険給付外とする一部保険外療養の創設、後期高齢者医療制度における金融所得を負担割合に反映させるための金融機関からの情報提供を義務付け、出産費用にかかる給付体系の見直し、

高額療養費の支給要件見直しが進められている。

- 自治体の事務負担軽減に向けた国保連合会の役割強化に関する会議では、今後の国保連合会の更なる活用を推進するなど、自治体事務負担の軽減に努めるとされている。
- 国保連合会の強みは2点あり、1点目は医療・保険・福祉・介護に関する膨大なデータを保有していること、2点目はそれらを分析活用するための機能・ノウハウの蓄積により保険者に対する多面的・多角的な支援を行うことができることである。
- 自治体が実施する予防接種・母子保健の手続きに必要な情報の連携を令和8年度以降全国的に運用していくとされている。予防接種事務に関しては本会がその事務の一部を受託することとしてシステム開発など準備を進めている。
- 本会としては、保険者に対する多面的・多角的な支援を行うため、組織運営の更なる向上に取り組んでいく。

(6) 議案及びその審議状況は次の通りであった。

【 報告事項 】

報告第2号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正の専決処分について

3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

報告第3号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償金特別会計歳入歳出予算補正の専決処分について

<審議状況>

報告第2号及び報告第3号について海住事務局長から報告があり、特に質疑なく了承された。

【 議決事項：規則の改正等 】

議案第28号 三重県国民健康保険団体連合会役員の費用弁償に関する規則の一部を改

正する規則について

議案第 29 号 三重県国民健康保険団体連合会特定個人情報等取扱規程の一部を改正する規程について

議案第 30 号 三重県国民健康保険団体連合会予防接種法関係業務等特別会計経理規則の制定について

議案第 31 号 三重県国民健康保険団体連合会積立金規則の一部を改正する規則について

議案第 32 号 三重県国民健康保険団体連合会予防接種委託料支払規則の制定について

議案第 33 号 三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払規則の一部を改正する規則について

議案第 34 号 三重県国民健康保険団体連合会支部規程の一部を改正する規程について

<審議状況>

議案第 28 号から議案第 34 号について、海住事務局長から一括して提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【 議決事項：令和7年度事業報告と各会計決算並びに財産目録 】

議案第 35 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会事業報告について

議案第 36 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出決算について

議案第 37 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 国民健康保険診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定
4. 出産育児一時金等に関する支払勘定

議案第 38 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務
特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

議案第 39 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会
計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 介護給付費等支払勘定
3. 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定

議案第 40 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等
特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 障害介護給付費支払勘定
3. 障害児給付費支払勘定

議案第 41 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導
等事業特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 特定健診・特定保健指導等費用支払勘定
3. 後期高齢者健診等費用支払勘定

議案第 42 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償金特別会
計歳入歳出決算について

議案第 43 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計
歳入歳出決算について

1. 業務勘定

2. 支払勘定

議案第 44 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会財産目録について

<審議状況>

議案第 35 号から議案第 44 号について、海住事務局長から一括して提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【 議決事項：令和 8 年度予算補正 】

議案第 45 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会予防接種法関係業務等特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第 46 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正について

議案第 47 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第 48 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第 49 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第 50 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第 51 号 令和 8 年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導

等事業特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

<審議状況>

議案第 45 号から議案第 51 号について、海住事務局長から一括して提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【 議決事項：三重県国民健康保険団体連合会役員候補者の推せん 】

議案第 52 号 会員たる保険者を代表する者以外の者のうちから選任する役員候補者の推せんについて

<審議状況>

議案第 52 号について、鈴木理事長から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(7) 報告事項として、欠員理事の補充選任について、三重県副知事の後田 和也氏と南伊勢町長の上村 久仁氏を本会の理事候補者とし、総会の議案として提出することが決定された。

(8) 鈴木理事長から閉会挨拶があった。

- 全ての案件について原案のとおり承認されたため、第 2 回通常総会に提案する。
- 国保を取り巻く情勢は変革期を迎えている。本会としては、社会情勢の変化に的確に対応しながら、保険者への支援を一層充実・強化するとともに、事業の円滑な運営に努める所存ですので、皆様方の格別のご理解とご支援をお願い申し上げます。

4. 出席者名簿

理事長	伊勢市長	鈴木	健一
常務理事		加藤	和浩
理事	(書面出席) 津市長	前葉	泰幸
〃	桑名市長	伊藤	徳宇
〃	(書面出席) 鈴鹿市長	末松	則子
〃	名張市長	北川	裕之
〃	(書面出席) 熊野市長	河上	敢二
〃	東員町長	水谷	俊郎
〃	(書面出席) 明和町長	下村	由美子
〃	(書面出席) 紀北町長	尾上	壽一
〃	三重県建設国民健康保険組合		
	理事長	奥川	英雅
(代理出席)			
	津市健康福祉部健康医療担当理事	梅本	和嗣
	鈴鹿市保険年金課長	竹下	久美
	熊野市市民保険課長	坪井	幸
	紀北町住民課長	近藤	大志

議事録署名者

印

印